

◆ 調べてみんな、よかコツ福岡 ◆

～調べ方の近道案内～ 郷土資料版 No. 2
福岡県立図書館 ふくおか資料室 2025.3 改訂)

福岡県の神社について調べるには

1. 個別の神社資料

〇〇神社史・〇〇神社縁起など、個別の神社について書かれている資料を探します。
検索用端末機（OPAC）やホームページの蔵書検索メニューで、書名や出版者、件名の入力枠に神社名を入れて検索してください。

例：『筥崎宮史』・『宗像神社史』・『宝満山と竈門神社』・『太分八幡宮縁起』など

2. 神社についてまとめている資料

◇福岡県内を対象としている資料

- ・『福岡県神社誌』上・中巻、下巻
大日本神祇会福岡県支部編 防長史料出版社 1988 (K175/000/フ)
大日本神祇会福岡県支部 ※昭和19年刊の復刻版
『福岡県百科事典』に解説が掲載されています。『福岡県神社明細帳』（裏面◇参考情報◇）をもとに作成
- ・『福岡県の神社 神々の里1』改訂版 河辺秀治著 1990 (K175/000/フ)
- ・『式内社調査報告』第24巻 皇学館大学出版部 1978 (K175/000/シ)
この巻は、西海道編です。p.3-115に 筑前国・筑後国・豊前国を収録。
- ・『福岡県名所図録図絵』清水吉康著 1983 (K292/000/フ)
明治31年大阪大成館刊の銅版細密画集の復刻資料。
福岡県内の名所253箇所中、122社の境内図や景観図を収録。
- ・『筑前叢書』江藤 正澄編 [1983] (K250/200/チ) ※複製 墨書の資料
33に『神社叢録』（筑前国、筑後国を含む）を収録。
155に近世資料『神社明細帳』を収録。
- ・『福岡県の神社』アクロス福岡文化誌編集委員会編 2012 (K175/000/フ)

◇神社の名簿や一覧

- ・『福岡県史資料』第4輯 福岡県編 名著出版 1971 復刻版 (K250/000/フ)
p.739-816に、『県内神社一覧』を収録。※昭和10年刊の復刻版
- ・『福岡県宗教法人名簿』福岡県総務部編 (A/11/8)
昭和37年・昭和46年・平成4年・平成15・20・25・30年版があります。
- ・『宗教年鑑』文化庁編 (C/50/117) (毎年刊行)
昭和37年～所蔵。宗教団体一覧の収録があります。ただし、教団単位。

◇地域別の神社誌

- ・『寺社めぐり博多こころ絵』福岡市観光課編 福岡市 1994 (K160//シ)
カラー写真や案内図有り。簡単なガイドブックとして重宝。

- ・『志摩町の神社調べ』（3分冊）前田時一郎 2009（K175/271/シ）
- ・『二丈町の神社調べ』（2分冊）前田時一郎 2009（K175/273/ニ）
- ・『北九州市神社誌』 沢村敏雄著 北九州史跡同好会 1979（K175/110/キ）
- ・『寛文十年久留米藩社方開基』
古賀正美解説 久留米史料叢書 久留米郷土研究会 1981（K231//カ）
- ・『筑後市神社仏閣調査書 第6集』
筑後市教育委員会・筑後郷土史研究会編 筑後市教育委員会 1975（K160//チ）

※次の4件は墨書の資料です。マイクロフィルムで閲覧できます。

- ・『筑前早鑑 神社記 1～4』正徳5年(1715) 福岡県史編さん資料146～149
- ・『福岡藩寺社記』 福岡県史編さん資料153
- ・『筑前神社記』写本 天保8年稿(1837) 明治期写 大田資料85
- ・『筑前国有格神社総覧』 明治5年 大田資料90

3. 神社についての記載が含まれている資料

◇各地の市町村史(誌)・郡史(誌)・地誌など。

◇発掘調査報告書・民俗調査(芸能等)報告書など。

◇江戸時代の地誌

- ・『筑前国続風土記』増補 貝原益軒著 文献出版 2001（K291/200/チ）
- ・『筑前国続風土記附録』加藤一純ほか著 文献出版 1977（K291/200/チ）
- ・『筑前国続風土記拾遺』青柳種信ほか著 文献出版 1993（K291/200/チ）
『筑前国続風土記』の巻末に総合索引があり、神社名で検索できます。
『筑前国続風土記附録』では、神社によっては俯瞰図や境内図などの挿絵があります。
- ・『筑前町村書上帳』青柳種信著 文献出版 1992（K291/200/チ）
- ・『筑前名所図会』奥村玉蘭著 文献出版 1985（K291/200/チ）
神社によっては、名所風景として挿絵があります。

◇明治以降の地誌

- ・「福岡県地理全誌」 ※旧筑前国 15 郡が対象。
⇒『福岡県史 近代史料編』福岡県 1988～1995（K209//フ）に収録。

◇参考情報◇ 『福岡県神社明細帳』について

明治政府の命により明治12年頃全国的な神社調査が行われ、各府県で神社明細帳が作成されました。調査結果は、内務省に集められ、神祇院、文部省を経て、現在は国文学研究資料館に残存分が収蔵されています。こちらに掲載されている神社は館蔵社寺明細帳 <https://jpsearch.go.jp/database/nij13> で検索ができ、調査事項のうち名称、社格、所在地ですが、見るができます。



『社寺明細帳の成立』国文学研究資料館史料館編 名著出版 2004（175/1/30）
p.354-355 に国文学研究資料館の収蔵一覧表が掲載されています。p.349-352 に調査書式掲載あり。

かつては各神社、市町村、郡役所にもそれぞれ控本があったと考えられ、地域に残る古文書の中に散見されるものもあります。